

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	看護研究		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時限	後期	教室名	
担 当 教 員	戎谷 明日香	実務経験とその関連資格	病棟看護師5年、学校保健師5年、高等学校看護科・専攻科1年、専門学校1年 保健師免許 看護師免許 高等学校教育職員免許状看護1種			
《授業科目における学習内容》						
看護研究について、方法論の基礎を学習し、看護の質の向上や科学的根拠に基づく看護を目指す姿勢を養う						
演習参加状況、レポート課題提出状況、小テスト、並びに筆記試験で総合的に評価する						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座 専門分野 I 看護学概論 医学書院 よくわかる看護研究の進め方、まとめ方 MDP 看護研究サポートブック 照林社						
《授業外における学習方法》						
インターネットや他業者の教科書参照						
《履修に当たっての留意点》						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	看護研究の必要性について説明することができる	看護研究サポートブック 照林社	教科書で予習する	
		各コマにおける授業予定	1. 研究とは 2. 研究の意義 3. 看護研究の意義 4. 看護研究の目的			
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	研究方法の種類について説明できる	看護研究サポートブック 照林社	教科書・参考書で予習・復習する	
		各コマにおける授業予定	1. 研究領域 2. 研究の導き方 3. データの性質 4. 研究手法 から見た研究方法			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	文献検索の方法について説明できる	看護研究サポートブック 照林社	教科書・参考書で予習・復習する	
		各コマにおける授業予定	1. 文献とその意義 2. 文献の種類 3. 文献を読む目的 4. 文献の研鑽			
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	文献クリティークができる	看護研究サポートブック 照林社	研究計画書を完成させる	
		各コマにおける授業予定	5. 文献の読み方 6. 文献クリティーク			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	研究計画書の意義と書き方について説明できる	看護研究サポートブック 照林社	教科書で予習・復習する	
		各コマにおける授業予定	1. 研究の動機 2. 研究テーマ 3. 研究計画書			

授業の方法			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標 研究における倫理的配慮について説明できる	看護研究サポートブック 照林社	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定 1. 研究における倫理的原則 2. 研究プロセスで求められる倫理的配慮		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標 研究テーマを決定できる	看護研究サポートブック 照林社	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定 グループメンバーで看護に関連した研究課題を明確化する		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標 研究計画書を作成できる	看護研究サポートブック 照林社	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定 研究テーマの決定 研究計画書作成		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標 計画にそって研究ができる	看護研究サポートブック 照林社	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定 文献検討、データ収集		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標 計画にそって研究ができる	看護研究サポートブック 照林社	教科書で予習・復習する
		各コマにおける授業予定 データ収集		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標 計画にそって研究ができる	看護研究サポートブック 照林社	決定したテーマについて調べる
		各コマにおける授業予定 データ分析		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標 計画にそって研究ができる	看護研究サポートブック 照林社	看護研究を進める
		各コマにおける授業予定 データ分析 考察		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標 計画にそって研究ができる	看護研究サポートブック 照林社	まとめ発表原稿の作成
		各コマにおける授業予定 プレゼンテーション資料の作成(パワーポイント)		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標 プレゼンテーションができる	看護研究サポートブック 照林社	まとめ発表原稿の作成
		各コマにおける授業予定 研究発表		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 他者の研究をクリティカルに開ける	看護研究サポートブック 照林社	他グループの発表を聞き見聞を深める
		各コマにおける授業予定 研究発表		